

平成 27 年度 第 1 回 横浜市鴨池公園こどもログハウス指定管理者選定委員会【議事録】	
日 時	平成 27 年 4 月 27 日（月） 11 時 00 分～12 時 00 分
開 催 場 所	都筑区総合庁舎 5 階 第 1 会議室
出 席 者	荒田委員、大澤委員、佐藤委員、竹迫委員、名和田委員
欠 席 者	なし
開 催 形 態	公開（傍聴者：0 人）
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員長の選出について 2 委員会内容の公開について 3 指定管理者制度の概要及び今後のスケジュールについて 4 公募対象施設の公募要項・仕様書の決定について 5 公募対象施設の選定評価基準・選定評価方法の決定について <ol style="list-style-type: none"> ア 選定スケジュール イ 公募要項・選定評価基準 ウ 選定評価方法（採点方法）・最低評価基準・同点者の取扱い 6 公表内容について
決 定 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員長の選出について 名和田委員を委員長に選出。 委員長職務代理者は荒田委員とする。 2 委員会内容の公表について (第 1 回選定委員会) ・公募要項等及び選定評価基準等の審議を非公開とする。 (第 2 回選定委員会) ・採点審査を非公開とする。 ・面接審査・質疑応答の公開については、審査・質疑の順番等による他応募団体との公平性の観点から、応募団体の関係者に限っては、自身の所属する団体の審査・質疑のみ傍聴可とする。 3 指定管理者選定のスケジュールについて ・原案承認 ・第 2 回選定委員会は、平成 27 年 7 月 23 日（木）又は 27 日（月）を予定日とし、応募状況を踏まえて決定する。 4 公募要項等について (1) 横浜市鴨池公園こどもログハウス指定管理者公募要項について原案承認 (2) 横浜市鴨池公園こどもログハウス管理業務仕様書について原案承認 5 評価基準・選定評価方法等について (1) 評価基準項目・配点について 評価基準項目の 4（3）について、「地域課題」の前に「子育て支援や青少年が抱える課題等の」の文言を加える。 配点については原案承認

(2) 選定評価方法・最低評価基準・同点者の取扱いについて原案承認

- ・採点方法は、各委員の採点の合計点とし、最高得点のものを指定候補者とし、次点のものを次点候補者とする。
- ・最低評価基準点（候補者に選定されるために満たしていなければならない最低点）は、委員一人あたりの満点の合計点の6割とする。
- ・同点者があった場合は、各委員の採点順位ごとに順位点を設定し、各委員の順位点を足しあわせた値が高い方を上位とする。
（順位点＝1位2点、2位1点、3位以下0点とする。）
- ・順位点がなお同点となる場合は、「横浜市鴨池公園こどもログハウス指定管理者選定委員会運営要綱」第7条第4項の規定に基づき決する。

6 議事録の公表について

- ・原案（「横浜市附属機関の会議の公開に関する要綱」に基づき、担当課及び市民情報センターで1年間閲覧に供するとともに、区ホームページで公表する。）のとおりに承認。

ただし、発言者の氏名を公表することは、積極的な議論を妨げる恐れがあることから、これについては公表をしないことで決定。

委員意見等

<評価基準項目について>

委員：都筑区独自の視点は盛り込んでいるのか。

事務局：局が提示したモデルと同じ形のを案として提案させていただいている。

委員：3（6）個人情報保護等の項目はどのように評価したらよいか。

委員：経験的には、案外と提出書類により事業者の取り組みの差が分かり、採点する取っ掛かりのようなものは見えてくると思われる。

この項目に限らず、実際の採点場面では、採点がしやすいよう、事務局に採点要領のようなものを作成してもらうことになる。

事務局：募集要項の他の個所で、従事者に対する個人情報保護の研修の実施を求めているので、それは少なくとも実施していただく必要はある。それらを実施したうえでさらに他の取り組みがあるかなど、採点していただきやすい目安のようなものは御用意するよう考えている。

委員：利用状況のデータを見ていると、大人（保護者）の割合が増えている傾向がみられる。こうした子育て世代へのケアの視点は求められるものなのか。

事務局：実態としては、現行の指定管理者は子育て関連の事業を行っている。育児支援センター園の保育士がログハウスに来て手遊びをするなど、いろんなイベントを企画して集客に努めている。地域の子育て支援グループと組んで、子育て関係のマップを作成するなどの動きはある。

委員：近年そうした子育て世代へのセーフティネットというか、支援がいたる所であったほうが良いと思ったので、そうした基準が強く出ていてもいいと思う。

委員：中学生も利用があるので、青少年が抱える悩みなどへの対応も大切だと思う。

委員：子育て世代などへの対応ということが地域課題だと思うので、そこに何か加

	<p>えることはできないか。</p> <p>→上記のとおり、評価基準項目の4（3）について、「地域課題」の前に「子育て支援や青少年が抱える課題等の」の文言を加えることを決定。</p>
そ の 他	<p>・第2回選定委員会は、平成27年7月23日（木）又は27日（月）を開催予定日とする。</p>